

#### ■米国：ニューヨーク市、行政関係施設のすべてに 100%再エネ供給を計画

ニューヨーク市長ビル・デ・ブラシオ氏は、市の行政関係の施設のすべてに再生可能エネルギーによる電力を供給したいと考えている。同市は 2015 年 7 月 10 日、100%再生可能エネルギーという野心的な目標を達成するため新たな電源を確定することを目的とした RFI（情報提供依頼）を発した。市は現在、年間 6 億ドルから 6.5 億ドルの電気代を支払っており、この購買力を活用することで、再生可能エネルギーによる新たな電源開発への触媒となり、温室効果ガスの排出量を削減する方針を立てている。同市は 2050 年までに温室効果ガス排出量 80%を削減する取り組みを促進する。RFI への応募は 2015 年 9 月 10 日に締め切られる。